守山市制施行50周年を記念して予定されていたさまざまな 記念事業は、残念ながら次年度に延伸することになりました。

新型コロナウイルス感染症拡大の第2波・第3波が危惧されており、大勢の皆さまのもとで、記念事業の確 実な実施が困難であることから、市制施行50周年記念事業は、次年度に延伸することといたしました。 今年度は、

新型コロナウイルスに負けない!50周年

を合言葉に、

自分をまもる

「うつらない!うつさない!」 ために、手洗い・うがいや咳エチ ケットを心がける。

周りをまもる

相手へ感謝の気持ちを伝 えることで人と人の輪を広げる

市民の皆さま一人ひとりが手をつなぎ、協力しあってこの難局を乗り越えましょう。



市長から市民の皆さまへ

市長メッセージ

守山市制施行50周年記念 ~つなぐ 50年 輝く 未来へ~

造って、 によるものであり、 まれている地域・自治会など まちづくり、⑤伝統文化を受 琶湖と美しい田園風景に育ま け継ぎ、しっかりした絆が育 た教育・医療・福祉環境、④琵 立ったまちづくり、③充実し いまちとなったこと、②「道を ホタルの舞う自然豊かな まちを創る」の秩序

県下で7番目の市として市制本市は昭和45年7月1日、 礼申し上げます。 50周年を迎えることができま 月1日で市制施行50周年を迎 したことを、心から感謝し、 市民の皆様と共に 令和2年7

力を合わせて、新しい時代とを基本理念に、市民の皆様と 局面が続きますが、 けた行動などで活動しづらい ナウイルスの感染拡大により い思いをお持ちの市民の皆様 「地域を良くしたい」という強 マスク着用や3密を避 「のどかな田園都市_ 50周年を 新型コロ

表する次第です。本市の最大

来年は改めて50周年をお祝い 型コロナウイルスにより生活 歴史を築きたいと考えており す。今年は「新型コロナウイル 長する環境を守り抜く決意で どもたちの教育と健やかに成 皆様の生活と暮らし、 られると存じます。市として、 て皆様と共に力を合わせて新 などに大きな影響を受けてお しっかりと対策を講じる中、 多くの市民の皆様が新

南の中核都市として、

の一途をたどり、今日では湖 を基本理念として着実に発展

野洲川大改修による災害に強

今日の守山があるのは、

守山市長 宫本

令和2年7月 和宏

市議会から市民の皆さまへ

議長メッセージ

まちの礎を築いた先人に感謝し、さらなる発展へ

目の市として誕生しました。

以来、「のどかな田園都市」

今後も安全・安心で住みよい

まち守山市の発展に寄与する

ことができるよう、全力で取

市制の特例措置で、

県下7番

通年議会の実施など議会改革

にも取り組んでまいりま.

本市は、

昭和45年に3万人

れますよう研鑽を重ね、また、民の皆さまの負託にこたえら

市議会といたしましても、 なお厳しいものがあります。 を取り巻く社会経済情勢には

ひとえに市民の皆さまの深い を充実させてこられたの とで生活できるよう、

住んでよかったと言われるよ 欠くことのできない都市基盤 行50周年を迎えることができ 市民の皆さまが守山市に 道路整備など市民生活に より良い環境のも



とばを申し上げます。 にあたり、市議会を代表い守山市制施行50周年を迎え 一言お祝い

意を表するものであります

しながら、

今日の市政

づくりへの取組みに深甚の敬

契機に、守山市のさらなる発 り組んでまいる所存でござい

展をご祈念申し上げまして、 ご挨拶といたします。



ご理解とご協力ならびに関係 全なまち守山の礎が築かれた 各位のご支援の賜物と感謝申 大事業である野洲 し上げます。 災害に強い安心・ 先人たちのまち 川改修事業 世紀の

守山市議会議長 西孝司

令和2年7月















守山市制施行50周年記念特集 つなぐ 50年 輝く 未来へ

半世紀の歩みは、まちの明日へと続いていく

昭和45(1970)年7月1日の守山市制施行から50年の節目を迎えました。

本市では、市制施行50周年を記念して、50年の歩みを振り返る「守山市制施行 50周年記念誌」とその概要版を制作しました。

記念すべきこの日をきっかけに、市民の皆さま一人ひとりが、本市の歴史と魅力を改めて知ってもらえたらと考えています。











